

おおもと

大元コース

起点石から弥山頂上まで約3.2km。

所要時間の目安は2時間～2時間30分。

足下が不安定な谷あいの登山道なので、少なくともスニーカーを履いて道の右手にある町石を探しながら登ろう。

樹齢約100年のモミの大木やミズバイが生育する大元公園を基点に、嚴島合戦の古戦場・駒ヶ林を經由。コース上には富士岩や風吹き岩・岩屋大師の洞窟などの巨岩奇岩が多く、目を楽しませてくれる。

霊火堂・山頂へ

- 仁王門跡
- 仁王門下分岐 (M)
- 8分
- 駒ヶ林分岐 (L)
- 5分
- 三仏像石 (K)
- 11分
- 岩屋大師分岐 (J)
- 10分 ※石段注意!!
- 風吹き岩 (I)
- 12分 ※石段注意!!
- 水子地蔵 (H)
- 6分
- イルカ岩 (G)
- 10分
- 11町石 (F)
- 12分
- 富士岩 (E)
- 7分
- 原始林石碑 (D)
- 13分
- 石仏群 (C)
- 5分
- 起点石・案内板 (B)
- 7分
- 大元神社 (A)

所要時間

※休憩時間は含みません。

嚴島神社へ

14町石がある場所の岩の中にお地藏様が安置されている。手を合わせて、息を整えていざ出発。



イルカ岩

急こう配になった道を登っていくと、カーブにある1m弱くらいの石。イルカが笑っているようでしょう？



道を挟んだ鯉の親子の岩。右手の子供の鯉は目の前の餌を飲みこもうとしているよう。

弥山登山道の案内図で、古い時代の見どころや距離を表記してある。



起点石・案内板

血仏

大元公園

公園内はたくさんの道があるので注意！トイレを目印に。



大元神社

嚴島神社より前に創建されたとも伝えられ、宮島の地主神として人々の信仰を集めてきた古社。写真は拝殿。本殿の六枚重三段葺の板葺き屋根は、今日現存する唯一のもの。



509m
駒ヶ林山頂

17町石からさらに登ると、右手に下る道があり、標識が見える。20mほどで岩屋大師に到着。



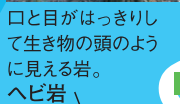
水子地蔵



11町石



鯉の親子岩



分岐注意

石仏群

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。



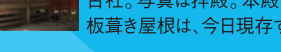
橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。



橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。



橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。



橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

橋を渡り東屋を左に見ながら登っていくと、右手に石仏群が。

